

府養研ニュース

2006年2月号

平成18年2月6日発行 大阪府養護教育研究会(広報部)事務局
柏原市立国分中学校 会長 多根井 次朗 〒582-0021 柏原市国分本町7-1-20
問い合わせ・ご意見は、Mailで本部役員まで jimukyoku@fuyouken.visithp.jp 変更しました。
件名に「府養研問合せ」など「府養研」を入れてください。

ホームページもご覧ください。 <http://fuyouken.visithp.jp>

特別支援教育の動向、関連リンク紹介などの各種情報をご覧になれます。

ニュースの全部とバックナンバー、講演会案内、報告がご覧になれます。

府養研ニュースは毎月Eメールで配布されています。来月3月は6日発行予定です。一部メール網がまだ整備中もしくは検討中の市町村は、郵送または通送されています。

大阪府立たまがわ高等支援学校に関連する情報は

大阪府教育委員会事務局教育振興室 障害教育課のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.jp/kyoishinko/shogaikyoiku/index.htm>

入学者選抜実施要項(願書等も含む)はこちらです。

<http://www.pref.osaka.jp/kyoishinko/shogaikyoiku/pdf/tamagawayoukou.pdf>

府養研と大阪府教育委員会障害教育課、大阪府教育センター特別支援教育研究室との懇談会が2月10日(金)マッセ OSAKA にて行われます。

研究部から

自閉症教育 プロジェクト 終了	2006年2月4日(土)午後1時半~午後4時半 シンポジウムテーマ『具体的に学ぶ支援のあり方』 研修室が一杯になる参加でした。ありがとうございました。
-----------------------	---

研修部から

教育講演会 現場の実情を踏まえて 終了	2006年2月2日(木) 行動障害の子どもたちの理解と対応 関わる人たちの共通理解と一致した対応を求めて 講師 兵庫教育大学助教授 井上 雅彦 120名の参加がありました。時間ぎりぎりまで質問があり、現場のニーズが感じられました。(報告は3月号)
---------------------------	--

支部から

<http://fuyouken.visithp.jp/shibu.htm>

北養研卓球大会報告 詳細記事、写真は ホームページに	1月25日水曜日、北河内養護教育研究会主催の卓球大会が守口市市民体育館で行われました。北河内の養護学級に所属する中学生1年から3年まで合わせて177名が参加し、真剣に白いボールを追っていました。卓球大会の後には、卒業する3年生の激励会も行われました。
各支部(各市町村) で作品展	各支部または各市町村で養護教育研究会主催の作品展が行われました。投稿いただければ、順次ホームページにて紹介します。

他団体から

<p>平成17年度国立 特殊教育総合研 究所セミナーⅡ</p> <p>主催 独立行政法人 国立特殊教育総合研 究所</p> <p>受付終了</p>	<p>平成18年2月22日(水)午前9時～午後4時15分 国際オリンピック記念青少年総合センター(新宿駅・代々木公園駅)</p> <p>自閉症の特性に応じた教育</p> <p>パネル討論「自閉症教育の課題と展望」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自閉症の特性に応じた教育家庭の改善・充実を図るために ・自閉症の子どもの指導のキーポイント-養護学校の実践事例から- ・自閉症の子どもの社会性を育てるために-小・中学校における指導内容・方法 <p>募集定員に達しましたので、受け付けを終了いたしました。</p>
<p>ムーブメント教育 研究会のご案内</p> <p>案内は先月号に</p>	<p>平成18年2月11日(土) 於 大阪教育大学附属養護学校</p> <p>ムーブメント教育に興味をもたれた方、勉強してみたいと思われる方、まだムーブメント教育を知らない方々もどうぞ。 主催 ムーブメント教育 研究会</p>
<p>よこはま発達ク リニック主催</p> <p>2006年春のセ ミナー</p>	<p>2006年3月21日(火)春分の日</p> <p>順天堂大学有山記念館(東京都文京区、JR・地下鉄 お茶の水駅 徒歩5分)</p> <p>「自閉症スペクトラム入門」 診断・評価・支援に関する基本 『自閉症スペクトラムの理解』『自閉症スペクトラムの支援』 (吉田友子)(内山登紀夫)</p> <p>【受講料】午前・午後とも各 6,300円(先着280名で締め切ります。) 定員に余裕があるか確かめて下さい。詳細は http://www.yfdc.net/harunosemina.htm をご覧ください。</p>
<p>日本自閉症協会京 都支部・NPO法人 生活支援センター あすく主催</p> <p>自閉症の就労支 援セミナー2006</p>	<p>自閉症の人たちが元気に働けるための支援のありかたを探る</p> <p>2006年3月18日(土)10:00～17:00</p> <p>ハートピア京都 大会議室 (京都市烏丸丸太町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー自閉症の人たちが元気に働ける仕事づくり 新しい就労の形 ・自閉症の人が元気に働けるためのサポート ジョブコーチ ・シンポジウム 自閉症の人たちが元気に働けるための？ <p>一般参加 3000円 事前申し込みは不要</p>
<p>大阪府ITステー ションの紹介</p>	<p>大阪府ITステーションは、障害者を含めた誰もがITを主体的に利用でき、その利用機会を通じて個々の能力を最大限に発揮することが可能となる「ユニバーサルデザイン社会」を実現し、「障害者のIT利用日本一のまち・大阪」を目指す、障害者のためのIT利用総合支援拠点です。</p> <p>http://www.itsapoot.jp/</p>
<p>チャレンジキッズ 研究会(特別支援教 育ネットワーク利 用授業実践研究会)</p> <p>案内添付申込み必要</p>	<p>「子どもと教師を支援するために！」</p> <ul style="list-style-type: none"> - みんなといっぱいコミュニケーション・おもちゃ遊び、そして情報教育 - - インターネットで実現した「子どもネットワーク」と「先生の連携」 - <p>2005年3月25日(土)13:00～16:30</p> <p>西日本会場 滋賀大学教育学部附属養護学校 その他詳細は案内を</p>

府養研ホームページ情報コーナーもご覧ください。

<http://fuyouken.visithp.jp/joho01.htm>

2006年1月20日

特別な教育的ニーズのある
子どもの教育に関わる皆様へ

チャレンジキッズ研究会
会長 黒田 吉孝
(国立大学法人
滋賀大学教育学部附属養護学校長)

チャレンジキッズ研究会2006「子どもと教師を支援するために！」
- みんなといっぱいコミュニケーション・おもちゃ遊び、そして情報教育 -
- インターネットで実現した「子どもネットワーク」と「先生の連携」 -

寒冷の候 皆様にはますますご健勝のことと存じます。

さて、本会ではすっかり恒例となりました年度末の研修会を好評につき今年度末も行いたいと考えております。今年度は、いろいろな子どもの教育的ニーズに応えることと、それを支える先生の学びあい、さらには、地域の養護学校や特殊学級の連携の在り方について、考えたいと思います。

なお、今年度は、秋田大学教育文化学部附属養護学校(東日本会場)と滋賀大学教育学部附属養護学校(西日本会場)とをネットワークでつなぎます。両会場で合同の研究発表会を行います。また、ネットワークを利用した遠隔研修の在り方も実験的に模索したいと思います。つきましては、今年も多くの皆様のご参加を賜りたいと存じます。年度末のお忙しい折ではございますが、よろしくお願ひいたします。

<主 催>

チャレンジキッズ研究会(特別支援教育ネットワーク利用授業実践研究会)

<共 催> (ABC順 申請中含む)

秋田大学教育文化学部附属教育実践総合センター

滋賀特別支援情報教育研究会(仮称)

MES(障害者とコンピュータ利用教育研究会)

マジカルトイボックス

日本支援教育実践学会

和歌山障害児とコンピュータ・ネットワーク利用

大阪養護教育コンピュータ研究会(大コン)

研究会

滋賀大学教育学部附属教育実践総合センター

<後 援> 日本教育情報学会(申請中)

<テ - マ>

「子どもと教師を支援するために！」

- みんなといっぱいコミュニケーション・おもちゃ遊び、そして情報教育 -
- インターネットで実現した 「子どもネットワーク」と「先生の連携」 -

<日 時> 2006年3月25日(土) 13:00~16:30

<会 場>

東日本会場 秋田大学教育文化学部附属養護学校

〒010-0904 秋田県秋田市保戸野原の町7-75 電話: 018-862-8583

<http://www.sh.aki.ta-u.ac.jp/>

西日本会場 滋賀大学教育学部附属養護学校

〒520-0002 滋賀県大津市際川3丁目9-1 電話: 077-522-6569

<http://fyw.sue.shiga-u.ac.jp/>

ネット会場 申し込みの方に連絡させていただきます。

ホームページ閲覧ソフトとMacromedia社Flash Player最新版が必要です。動作確認していただけるように申込者には連絡させていただきます。電子メールにて連絡が取れることが必要です。



<プログラム予定>

12:30-受付 13:00-開会 進行：独立行政法人国立特殊教育総合研究所 主任研究官 大杉成喜さん

<p>問題提起</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国実態調査から（秋田大学大学院修士論文より） ・地域の中学校から特別支援学校へ赴任して困ったこと（滋賀会場） <p>実践発表（発表順不同）2元中継で行います</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジキッズについて（秋田会場） ・ネットを活用したゴーヤ栽培コンテスト（秋田会場） ・ゴーヤ栽培コンテストへの訪問教育からの参加（秋田会場） ・愛媛と山形をネットで結ぶいよかん（秋田会場） ・興味関心から広がった地域学習と「富介」（秋田会場） ・VOCAを使った教科学習（国・数）の実践（滋賀会場） ・携帯ゲーム機の教育現場での活用構想（滋賀会場） ・ITコミュニケーションの活用～これが和製SHOWOCAだ（滋賀会場） ・滋賀県湖南市発達支援センターの取り組み（滋賀会場） ・滋賀大学附属養護学校地域支援・連携システム（滋賀会場） <p>まとめ</p>	<p>各会場で小ネタ集Vol.2の配布・紹介とブース型発表を行います</p> <p>滋賀会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・MOCAやねずくりなど支援機器の紹介 ・Communication Tool "NOTA"の紹介 ・100均グッズで作るコミュニケーションブック作成講座 ・滋賀特別支援情報教育研究会活動紹介 <p>秋田会場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミマジイトグッズ おもちゃ遊び支援機器紹介 ・チャレンジキッズ体験
--	---

16:30 第一部 終了

<その他>

- ・西・東日本会場は資料代お茶など実費として500円ご協力お願いします。（ネット会場は不要です。）
- ・西・東日本会場では、明日の実践に役立つ「実践小ネタ集 Vol.2」を配布します。尚ネタも同時募集します。
- ・研究会終了後、会場毎に懇親会（第2部）を行います。参加希望者は、会場予約の都合上、申し込み時に書いてください。（参加費は5000円程度当日徴収させていただきます。）
- ・滋賀大附属養護学校（西日本会場）は、生活訓練棟での宿泊（貸布団代など実費徴収）も先着順で可能です。宿泊希望の有無を記入願います。秋田大附属養護学校（東日本会場）は、各自でご手配をお願いいたします。
- ・会場の定員の都合で、各会場参加申し込み先着順で100名とさせていただきます。早い目に申し込みください。3月20日申し込み締め切りとさせていただきます。
- ・参加申し込み、お問い合わせは、電子メール（以下の様式の必要事項をご記入下さい）か、ファックスでお願いします。

電子メール cha-ken2006@fyfc.sue.shiga-u.ac.jp fax 077-526-2279

チャレンジキッズ研究会 担当太田・石部まで

***** 以下 参加申し込み用紙 *****

チャレンジキッズ研究会 滋賀大学教育学部附属養護学校 太田容次宛 FAX 077(526)2279

2006年3月25日 チャレンジキッズ研究会 参加申し込み

参加希望会場	西日本 ・ 東日本 ・ ネット（いずれかを で囲む）			参加希望等
氏名	所属	電話	電子メール	
				懇親会 宿泊（西日本のみ）
				懇親会 宿泊（西日本のみ）
				懇親会 宿泊（西日本のみ）
				懇親会 宿泊（西日本のみ）

宿泊希望は、西日本会場のみです。